

若者のキャリア意識と企業の人材開発

— 若年者の職業選択とキャリア開発に関する調査研究 —

長引く景気低迷によって新規学卒者の採用削減が引き続き実施され、就職状況は依然として厳しい。そうした中で、若年者の失業、職種ミスマッチによる離転職、自らの本格的な適職探しや職業的自律の機会を失いかける事態は、雇用問題にとどまらず、経済社会の動向をも左右する重大な問題となっている。そこで本調査研究は、アルバイト求職の若者と専門学校生を対象に調査を行い、企業の若年者採用活動を通じたキャリア開発の実態を把握した。

◆研究委員会メンバー

- 〈主 査〉千 石 保 (財)日本青少年研究所 所長
〈委 員〉有 我 明 則 (社)東京都専修学校各種学校協会 課長
鎌 田 篤 (株)エイ・アイ・ケイ 代表取締役
木ノ内 博 道 (株)学生援護会 経営企画部長
菅 原 千 枝 労働省労政局 勤労青少年室長
杉 座 秀 親 東北女子短期大学 専任講師
高 田 一 夫 一橋大学 教授
田 中 勉 法政大学 教授
宮 崎 利 行 日本労働研究機構 統括研究員
〈事務局〉菊 田 顯 (財)雇用開発センター 常務理事
片 岡 博 (財)雇用開発センター 研究調査部長
齊 藤 幹 雄 (財)雇用開発センター 研究調査課長
荒 井 直 子 (財)雇用開発センター 研究調査部

◆目 次

本調査研究の計画と実施

序 章 アルバイトにみる現代若者の気質

第1章 勤労意識の変化とアルバイト

第2章 専門学校生のキャリア意識

第3章 若年者の採用活動とキャリア開発

第4章 本調査研究のまとめと考察

第5章 補論

付属統計資料